

令和4年度 六ツ川地域ケアプラザPDCAシート_公表用（事業計画書、事業報告書、事業実績評価）

—総括表—

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

■ 昨年度も新型コロナウイルスにより、長期間にわたり自粛や制限された生活・地域活動が続いたことで、特に高齢世帯において様々な面において悪影響を及ぼしている。ケアプラザとして地域の現状を理解し、コロナ禍でも孤立することなく、住み慣れた地域で暮らし続けられる地域づくりを地域と一緒に目指します。又、令和3年度より実施されている『第4期地域福祉保健計画』の各地区別計画の推進に向け、住民組織や各関係機関と協働し、実行していきます。

■ 2021年3月現在で高齢化率が区内トップ(31.3%)という状況を踏まえ、介護予防や健康づくり、認知症支援事業等においては、より一層の普及・推進が重要と捉え、横浜型地域包括システム構築の一環として各事業やサロン等の場づくりや担い手の発掘・育成の取り組みを積極的に進めていきます。

■ エリア内において高低差が60メートル以上あり、地域住民の移動が容易ではない現状があります。引き続き地域住民と協議し、有効な地域資源の発掘及び活用に努めていきます。今後高齢化が益々進むなか、地域住民同士が互いに見守り、見守られながら、地域の中で具体的にどのように支え合い、つながっていけば良いのかを地域住民同士が常に考えてきた土壌がある。この考えを受け継ぎ、実際に担い手側に立って活動を牽引していただける次代の担い手の発掘、増員、養成を如何に行うかが課題と言える。ケアプラザとしても、今後も新たな地域福祉保健活動の担い手獲得のための支援に力を注ぎたいと思います。

今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
<input type="checkbox"/>	■	昨年度から始めた伝達手段として、公式LINEアカウントで友だち登録をしてもらえるように継続して周知し、月1回の定期配信と、LINE VOOM(タイムライン)で随時配信していく。
<input type="checkbox"/>	■	①六ツ川地区社協と「ミライ想造ラボ」と地域ケアプラザの共催でコミュニティハウスにおいて講座の開催をしていく。 ②コロナ禍が改善される方向になれば、商店やお寺等に再度呼びかけを行い協働を呼び掛けていく。
<input type="checkbox"/>	■	参加者の意欲向上につながり継続参加できるようにケアプラザロビーや広報紙、ホームページ、公式LINEアカウントなどで障がい児ダンス教室『ハッピーダンス』の活動紹介をする。また体験参加できることもアピールし、初めての人でも参加しやすいようにする。外部の発表会などの機会があれば参加できるよう支援する。
<input type="checkbox"/>	■	①六ツ川地区連合や地区社協と共催で「みまもりたい」における研修会を引き続き企画し、講師の調整等事務局として実施していく。 ②六ツ川地区見守り活動の現状把握のため、住民や地域福祉関係団体等支援者へのアンケート調査の実施に向けて区社協や行政と連携し、後方支援をしていく。
<input type="checkbox"/>	■	①地域ケア会議を開催することにより、参加者へ「支援方法の共有」「課題解決のモチベーションの向上」を図っていく。 ②多種多様な地域課題を発見し検討できるように、地域のケアマネジャーや介護保険事業者等へ成功事例の提供を呼びかけていく。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

区からのコメント

令和4年度六ツ川地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	特に地域包括支援センター及び居宅介護支援センターは、相談者の意思を尊重し、事業所の一覧を掲示するなど複数の選択肢があることを相談者が知る機会を設ける。地域住民の意見を知る機会として、匿名性を重視し、意見箱を設置する。	個人情報基本方針、個人情報の利用範囲を施設内に掲示、個人情報保護に関する全体研修を実施する。また、郵送・FAXの徹底したダブルチェックや個人情報情報を止むを得ず持ち出す際もチェック表への記載等を行う。 ボランティア、実習生の受け入れにおいても個人情報保護についての説明・書類での確認を行う。 事故発生時は、速やかに報告および原因究明を行い、再発防止策を全職員に周知徹底する。
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	利用者本人が目標を理解した上で、その達成の為に必要なサービスを主体的に利用して、目標の達成に取り組んでいけるよう具体的な計画を作成し、実行できている。 プランの中にインフォーマルサービス等も組み込み、地域の特性を生かし「心身機能」「活動」「参加」にバランスよくアプローチする支援ができています。	「自己決定の尊重」「生活の継続」「残存能力の活用による自立」を常に念頭におき、可能な限りその居宅において、その有する能力に応じて自立した日常生活を営むことができるよう「介護予防」「重度化予防」の視点に立ってケアプランを作成し、保健・福祉・介護保険サービス・在宅医療等を総合的かつ効率的に提供できるよう努める。
職員体制	■管理者1名(常勤兼務) ■介護支援専門員5名(常勤兼務4名・非常勤専従1名)	■管理者1名(常勤兼務) ■介護支援専門員3名(常勤専従2名・常勤兼務1名)
契約者数		

3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防・通所介護)
目標	利用者の身体の特性を踏まえつつ、心身のケアに努めると共に個別機能訓練を充実させ、日常生活動作を維持・向上させ介護する家族等の負担軽減を図ります。		
実施体制	【実施日数】 308日 【提供時間】 10:15～15:20 【定員】 35名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金・実費負担	実費負担 ●要介護者 1割負担分 要介護1 608円 要介護2 719円 要介護3 829円 要介護4 939円 要介護5 1050円 入浴加算(Ⅰ) 43円 入浴加算(Ⅱ) 59円 個別機能訓練加算(Ⅰ)イ 60円 個別機能訓練加算(Ⅱ) 22円 中重度者ケア体制加算 49円 サービス提供体制強化加算(Ⅱ) 20円 科学的介護推進体制加算 43円 ●事業対象者・要支援 通所型独自サービス1 1775円 通所型独自サービス/22 1775円 通所型独自サービス2 3638円 サービス提供体制加算(Ⅱ)78円 サービス提供体制加算(Ⅱ)155円 ●食費 900円 ●教養娯楽費(実費) 1回 300円		
職員体制	■管理者 1名 (常勤兼務) ■相談員 2名 (常勤兼務) ■介護職員 17名 (常勤兼務6名・非常勤兼務11名) ■看護師 5名 (非常勤兼務) ■個別機能訓練指導員 5名 (非常勤兼務)		
契約者数等	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

**令和4年度「横浜市六ツ川地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞**

（単位：円）

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	18,705,297		18,705,297		18,705,297	指定管理料
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）	100,000		100,000		100,000	自主事業参加料
雑入	21,120	0	21,120	0	21,120	
印刷代	0		0		0	なし
自動販売機手数料	21,120		21,120		21,120	自販機設置
その他	0		0		0	なし
その他	3,185,000		3,185,000		3,185,000	
収入合計	22,011,417	0	22,011,417	0	22,011,417	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	10,310,000	0	10,310,000	0	10,310,000	
本俸	8,320,000		8,320,000		8,320,000	本俸
社会保険料	820,000		820,000		820,000	健康保険、厚生年金
手当計	900,000		900,000		900,000	期末手当、通勤手当他
健康診断費	50,000		50,000		50,000	健康診断
勤労者福祉共済掛金	80,000		80,000		80,000	年金共済
退職給付引当金繰入額	80,000		80,000		80,000	退職給付引当
その他	60,000		60,000		60,000	福利厚生費、親睦会補助
事務費	4,246,417	0	4,246,417	0	4,246,417	
旅費	20,000		20,000		20,000	職員交通費
消耗品費	200,000		200,000		200,000	洗剤、蛍光灯、館内消毒剤
会議賄い費	40,000		40,000		40,000	表茶、コーヒー
印刷製本費	10,000		10,000		10,000	封筒
通信費	160,000		160,000		160,000	電話、メール便、切手、年賀はがき
使用料及び賃借料	3,206,120	0	3,206,120	0	3,206,120	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	21,120		21,120		21,120	自販機使用
その他	3,185,000		3,185,000		3,185,000	施設使用料
備品購入費	80,000		80,000		80,000	業務物品、事務用品
図書購入費	10,000		10,000		10,000	書籍
施設賠償責任保険	60,000		60,000		60,000	保険料
職員等研修費	10,000		10,000		10,000	職員研修
振込手数料	10,297		10,297		10,297	振込手数料
リース料	350,000		350,000		350,000	車両リース
手数料	0		0		0	なし
地域協力費	50,000		50,000		50,000	自治会お茶、協賛金
その他	40,000		40,000		40,000	細菌検査、印紙
事業費	350,000	0	350,000	0	350,000	
運営協議会経費	50,000		50,000		50,000	運営協議会経費
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	300,000		300,000		300,000	自主事業費
その他	0		0		0	なし
管理費	5,600,000	0	5,600,000	0	5,600,000	
光熱水費	3,800,000		3,800,000		3,800,000	電気、ガス、水道
清掃費	780,000		780,000		780,000	清掃
機械整備費	80,000		80,000		80,000	機器整備
設備保全費	840,000	0	840,000	0	840,000	
空調衛生設備保守	500,000		500,000		500,000	空調点検
消防設備保守	120,000		120,000		120,000	消防用設備点検
電気設備保守	80,000		80,000		80,000	関東保安協会
害虫駆除清掃保守	60,000		60,000		60,000	害虫防除
駐車場設備保全費	0		0		0	なし
その他保全費	80,000		80,000		80,000	施設警備
共益費	0		0		0	なし
その他	100,000		100,000		100,000	設備管理
修繕費	474,000		474,000		474,000	修繕費
公租公課	1,031,000	0	1,031,000	0	1,031,000	
事業所税	0		0		0	なし
消費税	1,031,000		1,031,000		1,031,000	消費税
印紙税	0		0		0	なし
その他	0		0		0	なし
その他	0		0		0	なし
支出合計	22,011,417	0	22,011,417	0	22,011,417	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	100,000	0	100,000	0	100,000	
自主事業費 支出	300,000	0	300,000	0	300,000	
自主事業 収支	△ 200,000	0	△ 200,000	0	△ 200,000	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	21,120	0	21,120	0	21,120	目的外使用許可(自販機)による手数料収
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	21,120	0	21,120	0	21,120	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

*各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

**令和4年度「横浜市六ツ川地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括・介護予防・生活支援＞**

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	29,950,060		29,950,060		29,950,060	指定管理料
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000		154,000	指定管理料
指定管理料【生活支援】	5,802,000		5,802,000		5,802,000	指定管理料
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】	10,000		10,000		10,000	自主事業参加料
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	50,000		50,000		50,000	自主事業参加料
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	30,000		0		0	自主事業参加料
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代	0		0		0	なし
自動販売機手数料	0		0		0	なし
その他	0		0		0	なし
その他	0		0		0	なし
収入合計	35,996,060	0	35,996,060	0	35,996,060	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	32,608,000	0	32,608,000	0	32,608,000	
本俸	23,500,000		23,500,000		23,500,000	本俸
社会保険料	3,450,000		3,450,000		3,450,000	健康保険、厚生年金
手当計	4,650,000		4,650,000		4,650,000	期末手当、通勤手当他
健康診断費	50,000		50,000		50,000	健康診断
勤労者福祉共済掛金	444,000		444,000		444,000	横浜市社協年金共済
退職給付引当金繰入額	444,000		444,000		444,000	退職給付引当
その他	70,000		70,000		70,000	福利厚生費、親睦会補助
事務費	840,060	0	840,060	0	840,060	
旅費	40,000		40,000		40,000	職員交通費
消耗品費	100,000		100,000		100,000	洗剤、蛍光灯、館内消毒剤、
会議賄い費	40,000		40,000		40,000	麦茶、コーヒー
印刷製本費	20,000		20,000		20,000	封筒
通信費	110,000		110,000		110,000	電話、メール便、切手、年賀はがき
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0		0	なし
その他	0		0		0	なし
備品購入費	100,000		100,000		100,000	業務物品、事務用品
図書購入費	10,000		10,000		10,000	書籍
施設賠償責任保険	50,000		50,000		50,000	保険
職員等研修費	10,000		10,000		10,000	職員研修
振込手数料	10,060		10,060		10,060	振込手数料
リース料	300,000		300,000		300,000	車両リース
手数料	0		0		0	なし
地域協力費	0		0		0	なし
その他	50,000		50,000		50,000	細菌検査、印紙
事業費	1,030,000	0	1,030,000	0	1,030,000	
協力医	630,000		630,000		630,000	協力医謝金
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	20,000		20,000		20,000	自主事業費
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	140,000		140,000		140,000	自主事業費
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	240,000		240,000		240,000	自主事業費
その他	0		0		0	なし
管理費	1,392,000	0	1,392,000	0	1,392,000	
光熱水費	1,100,000		1,100,000		1,100,000	
清掃費	130,000		130,000		130,000	
機械警備費	30,000		30,000		30,000	
設備保全費	118,000	0	118,000	0	118,000	
空調衛生設備保守	20,000		20,000		20,000	空調点検
消防設備保守	40,000		40,000		40,000	消防用設備点検
電気設備保守	20,000		20,000		20,000	関東保安協会
害虫駆除清掃保守	18,000		18,000		18,000	害虫防除
駐車場設備保全費	0		0		0	なし
その他保全費	20,000		20,000		20,000	施設警備
共益費	0		0		0	なし
その他	14,000		14,000		14,000	設備管理
修繕費	126,000		126,000		126,000	修繕費
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税	0		0		0	なし
消費税	0		0		0	なし
印紙税	0		0		0	なし
その他	0		0		0	なし
その他	0		0		0	なし
支出合計	35,996,060	0	35,996,060	0	35,996,060	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	90,000	0	90,000	0	90,000	
自主事業費 支出	400,000	0	400,000	0	400,000	
自主事業 収支	△ 310,000	0	△ 310,000	0	△ 310,000	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和4年度 横浜市六ツ川地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:横浜市六ツ川地域ケアプラザ

令和4年4月1日～令和5年3月31日

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	14,030			154		154	22,410		22,410	95,791		95,791	2,480		2,480
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	事業・負担金収入			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	収入合計(A)	14,030	0	14,030	154	0	154	22,410	0	22,410	95,791	0	95,791	2,480	0	2,480
支出	人件費	4,100		4,100			0	14,828		14,828	66,960		66,960			0
	事務費	100		100			0	1,450		1,450	5,860		5,860			0
	事業費	130		130	154		154	290		290	7,846		7,846			0
	管理費	200		200			0	1,550		1,550	9,010		9,010			0
	その他	9,500		9,500	0	0	0	228	0	228	1,270	0	1,270	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料	9,500		9,500			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0	228		228	1,270		1,270			0
	支出合計(B)	14,030	0	14,030	154	0	154	18,346	0	18,346	90,946	0	90,946	0	0	0
	収支 (A) - (B)	0	0	0	0	0	0	4,064	0	4,064	4,845	0	4,845	2,480	0	2,480

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

六ツ川地域ケアプラザ
令和4年度 自主事業計画書・報告書

<p>■ 事業</p> <p>1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業</p> <p>3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）</p> <p>6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）</p>	<p>■ 事業の性質</p> <p>1：優先的に取り組みが求められる事業</p> <p>2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業</p>	<p>■ 主な対象者、従たる対象者</p> <p>1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児</p> <p>4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他</p>
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期
1	脳きらめき塾	令和4年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	健康寿命を延ばすために元気なうちから介護予防	1:高齢者		六ツ川地区にて運動・栄養・口腔ケア講座を組み込んだ介護予防教室
2	出前講座	平成28年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	地域の老人会・サロンにて介護予防普及啓発を図る	1:高齢者		地域の老人会・サロンに出向き介護予防活動をする。
3	六ツ川エリアキャラバンメイト連絡会	平成25年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	キャラバンメイト・サポーターが認知症について正しく理解し地域住民に普及活動する。認知症の早期発見・対応について情報提供する。スキルアップのための研修会を開催する。	5:地域		定例会(2ヵ月1回) 活動計画作成(認知症サポーター養成講座の開催・キャラバンメイト・サポーターの研修)
4	介護家族の集い	平成21年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	介護者支援の一環として、介護者が介護の不安や悩みを相談したり、介護者同士で思いを打ち明けたりすることによって、介護の負担やストレスを軽減できる場を作る。	5:地域		日時:年4回開催 場所:六ツ川地域ケアプラザ 多目的ホール 内容:ケアプラザ協力医による医療の話 懇談会
5	六ツ川大池地区ふれあい相談会	平成29年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	六ツ川大池地区のサロンにて、地域住民と包括職員が相談や情報共有を行える場を設ける。	5:地域		日時:毎月第3土曜日 13:00~14:00 場所:六ツ川台コミュニティハウス 内容:大池地区民生委員と包括職員にて情報共有や相談を行う。
6	パワーアップいきいきクラブ憩いの家 出張相談コーナー	平成25年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	地域ケアプラザ以外でも健康や福祉、介護保険に関する相談ができる場所を作るために、地域のサロンに包括職員が出向き相談を受ける場を設ける。	5:地域		日時:毎月第2水曜日 13:30~15:00 場所:六ツ川四丁目町内会館 内容:地域のサロンに包括職員が出張し相談コーナーを設け、地域住民からの健康や福祉、介護の相談を受ける。
7	シルバーカルチャー	平成12年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	高齢者の生きがい作り	1:高齢者		要介護認定非該当の方対象のミニデイサービス。年12回。毎月第3木曜日11:00~14:00
8	ハッピーダンス	平成25年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	小学生~高校生を対象とした余暇支援事業	2:障害児・者		障がい児ダンス教室 年24回。毎月第2・4土曜日13:30~14:30
9	ぴよんぴよんダンス	平成29年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	親子でスキンシップをはかり母親同士子ども同士の交流や、母親の育児不安の軽減を支援	3:養育者及び乳幼児		親と子の体操教室 年12回。毎月第2木曜日10:00~11:00
10	暮らしに役立つ講座	令和2年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	生活のヒントを学び暮らしを豊かにする	5:地域		地域ニーズ(アンケートなど)に応えた教室の開催。年2回。
11	エコキャップリサイクル運動及びウエス作りボランティア活動	平成29年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	リサイクル運動を推進する	5:地域		ボランティア企画の実施。年2回
12	ミュージックサロンはなみずき	平成29年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	ボランティア交流会・懇談会を通し企画できた事業を継続開催することで、ボランティアの意欲向上につなげる	5:地域		地域住民の演奏発表と、歌を歌える居場所。年12回。毎月第1水曜日13:00~14:45
13	子ども工作教室	平成13年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	子どもの思い出作りと、ケアプラザの存在を身近に感じてもらう機会の提供	4:子ども・青少年	5	夏休み工作教室、低学年までは保護者と参加。年1回
14	子どもの手作り教室	平成29年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	子どもの思い出作りと、ケアプラザの存在を身近に感じてもらう機会の提供	4:子ども・青少年	5	手工芸・料理などの手作り教室。低学年までは保護者と参加。年1回

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期
15	大人の手作り教室	平成30年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	ケアプラザの存在を身近に感じてもらう機会の提供	5:地域		手工芸・料理などの手作り教室。年1回
16	手芸サロン	平成31年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	自主化に向けたボランティアスタッフのサロン運営の意識向上	5:地域		手芸を目的とした居場所。年12回。毎月第3月曜日13:00～14:30
17	将棋サロン	平成18年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	主に男性の引きこもり防止・交流	5:地域		将棋を目的とした居場所。毎週火曜日9:30～11:30
18	囲碁サロン	平成18年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	主に男性の引きこもり防止・交流	5:地域		囲碁を目的とした居場所。毎週金曜日9:30～11:30
19	囲碁教室	平成18年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	ボランティア講師による初心者囲碁教室。囲碁サロンへの参加を目指す	5:地域		囲碁教室。毎週土曜日9:00～12:00
20	健康街歩き	平成27年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	地域住民の健康維持・増進	5:地域		ウォーキング年3回
21	介護予防体操教室	平成28年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	老後の不安解消、健康維持・増進	1:高齢者	5	介護予防体操教室。年1回
22	ケアプラザ協力医による講座	平成29年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	老後の不安解消、健康維持・増進	1:高齢者	5	医師による講座。年1回
23	落語公演	平成26年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	高齢者、地域住民の趣味娯楽	1:高齢者	5	ボランティア落語家による公演。年1回13:00～14:00
24	よこはまシニアボランティアポイント事業登録研修会	平成26年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	ボランティアの意欲向上、介護予防	1:高齢者		事業の説明とボランティア活動についての研修。年1回
25	我が子(ペット)自慢写真展	平成29年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	ケアプラザの存在周知	5:地域		ケアプラザロビー壁面を使ったペット写真展。年1回。7月～9月
26	貸出施設大掃除大会	平成27年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	貸出施設の管理意識をもってもら	5:地域		貸出施設の大掃除。年1回12月
27	貸出施設利用団体交流会	平成27年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	貸出施設利用団体同士の交流の場の提供、福祉保健活動の推進	5:地域		貸出施設利用規約の確認、利用団体同士の交流。年1回
28	ボランティア懇談会	平成18年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	ボランティア同士の交流、ボランティアの意識向上	5:地域		六ツ川地域ケアプラザエリアで活動されているボランティアの懇談会。年1回
29	手作りひろば	令和3年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	ケアプラザの存在を身近に感じてもらう機会の提供	4:子ども・青少年	5	手工芸をしながら多世代交流をする場。

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）	■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期
30	スリーAゲーム教室	平成30年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	①認知症予防の場の設定 ②定期的に集まる場所を増やし、高齢者の生活支援につなげる。	1:高齢者	5	スリーAプログラムおよび認知症予防プログラムを実施・第2金曜日にケアプラザ、第4金曜日に六ツ川一丁目コミュニティハウスの月に2回実施
31	みんなでワイワイ地域のお出掛けを考える会議	平成30年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	①高齢者等の移動手段の必要性を地域が、我が事としてとらえる。②地域の課題を楽しく進んで考える機会を作る。	5:地域	6	永田ケアプラザ生活支援COと共催 高齢者のお出かけ支援について全般について検討(特に車によるお出かけ支援や買物支援と外活動の場の集中検討)
32	ちょこっと体験シリーズ	令和2年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	コロナ禍における新たな外活動の試験的実施	1:高齢者	5	地域のお出掛けを考える会議で検討された外活動の場を試験的に公園にて実施(活動内容として「笑いヨガ」を実施予定)
33	LINE倶楽部	令和3年度	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	新しい生活様式に即した高齢者のSNSを利用した交流	1:高齢者		昨年度実施したLINE講座の卒業生の中で希望者を対象に、LINE内でグループトークを月に1回実施 年に1～2回勉強会兼交流会を予定
34	初心者向けスマホ講座	令和3年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	コロナ禍における新たなつながり方の模索	1:高齢者		永田ケアプラザ生活支援COと共催 高齢者向けにLINE講座を六ツ川一丁目コミハを会場として開催 講座終了後の各個人のフォローも実施
35	高齢者向け体験講座	令和4年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	①デジタルコンテンツや健康をテーマに高齢者の趣味や自己啓発の場づくり ②エリア内にできた「ミライ想造ラボ」の周知と生活支援のひとつとして協働を目指す	1:高齢者	5	六ツ川地区社協とミライ想造ラボと共催で「ミライ想造ラボ」の事業の体験講座を実施